

令和元年度 土浦協同病院附属看護専門学校 学校評価総括(自己点検・学校関係者評価)

1. 学校評価の目的

学校活動全般について自己点検・自己評価を行い、その結果に基づいて自己改革を行うとともに、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために行う。

2. 定義

「自己評価」とは学校教育法の定めにより、本校職員が自ら学校の状況について評価を行うことをいう。

「学校関係者評価」とは、同法より「自己評価」の結果を看護学校運営会議において外部委員及び学校関係者において、審議・決定された評価をいう。

3. 教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、農協理念に基づき社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

4. 本年度の重点課題

- 1) 専門職業人の資質と意欲を備えた学生確保と育成
- 2) 基礎看護技術と倫理的態度の育成
- 3) 教員の資質向上
- 4) 国家試験合格率100%に向けた試験対策の強化
- 5) 教育カリキュラム評価

5. 評価日及び評価者

自己点検：教職員全員 令和2年3月18日実施

学校関係者評価：学校関係者 令和2年10月2日実施

茨城県厚生農業協同組合連合会	理事長	酒井義法
同	副理事長	渡邊宗章
同	理事	山田保典
同	看護統轄管理部長	宮本留美子
総合病院土浦協同病院	副院長兼看護部長	宮本佳代子

(*敬称略)

6. 評価項目と達成状況

評価基準 3:よく当てはまる 2:大体当てはまる 1:当てはまらない

項目	自己点検	学校関係者評価・意見	
1) 教育理念・教育目標	3	3	
2) 教育目標	3	3	
3) 教育課程経営	3	3	情報モラル・コンプライアンスの授業を行ってはどうか。
4) 教授・学習・評価過程	3	3	
5) 経営・管理過程	2	2	財政基盤強化の意識を高めてほしい。 組織一員である行動がとれる教育を考えてほしい。
6) 入学	3	3	
7) 卒業・就職・進学	2	2	卒業生の評価分析結果を現教育に活かす仕組みが重要問題
8) 地域社会・国際交流	2	2	
9) 研究	2	2	
10) その他			基本を築く大切な場、積極的にお願したい。

*自己点検の評価内容と結果は別欄に記載

7. 評価まとめ・今後の課題

自己点検と学校関係者評価が合致しており、5)7)8)9)の課題は明確である。

5) 経営・管理過程

- ・養成所の財政基盤に対し教職員の理解の差異があり、全員が経営管理に関心をもてるよう周知と意見交換が出来る環境を整備していく。
- ・自己点検自己評価のフィードバックを活かし、新カリキュラムの構築に役立てることが重要である。

7) 卒業・就職・進学

- ・卒業生の看護技術到達状況はアンケートにて把握していたが、早期離職やその他諸問題の把握ができていない。在校生の教育課程に反映するためにも仕組みづくりを検討する必要があるが必要がある。

8) 地域社会・国際交流

- ・新築移転し3年経過し、地域の特徴が徐々に把握できてきたが、養成所からの発信や貢献も薄い。地域社会のニーズの把握を行い具体的に活動を行っていく。

9) 研究

- ・教員の研究活動の保障は志願することで得られるが、個々の積極性に欠ける。研究に価値をおき、教員ラダーなどに意図的に盛り込むなど支援する体制を検討していく。